

05N045_(維持療法2コース目)肺_Durva+Treme+PEM_4週毎

Durvalumab(Day1) + Tremelimumab(Day1) + Pemetrexed(Day1) 4週毎 1コース

◆ _____月 _____日(Day1)から _____コース実施。(外来で実施・入院で実施)

◆ 免疫チェックポイント阻害薬導入時は「投与前スクリーニングセット検査」が必要です。

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp	商品名	用量[基準量]	投与方法	Day0	1	2	3	4	5	6	7
1	シアノコバラミン注1000 μ g	1 A	im								
						●					
2	調剤用バンピタン末	1 g	po / 分1								
						●					
3	デカドロン錠4mg	2 錠	po	●	●	●					
					Day 0-2						
4	生食注(50mL)	1 瓶	div(メイン) / フラッシュ		●						
5	生食注(100mL) イジユド点滴静注	1 瓶 75mg[75mg/body]	div(メイン) / 1hr		○						
6	生食注(50mL)	1 瓶	div(メイン) / フラッシュ		●						
7	生食注(250mL) イミフィンジ点滴静注	1 袋 _____mg[※1500mg/body]	div(メイン) / 1hr		○						
8	生食注(50mL)	1 瓶	div(メイン) / フラッシュ		●						
9	生食注 ペメトレキセド点滴静注液	※ _____mg[500mg/m ²] (全量100mLとする。)	div(メイン) / 10min		○						
10	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						

※ イミフィンジ注は体重30kg以下の場合、1回投与量は20mg/kg(体重)とする。

- ・ イジユド注およびイミフィンジ注の投与にあたっては、インラインフィルターを使用すること。
- ・ イジユド注の希釈後の濃度は、0.1~10mg/mLとなること。
- ・ イミフィンジ注の希釈後の濃度は、1~15mg/mLとなること。
- ・ NSAIDsは5日間中止を考慮。(Day-1~3)
- ・ 大量胸水、腹水貯留例は排除後に投与すること。